

新しい海津

本紙では、日本共産党国会議員の活動等をお知らせしています。

■ご意見ご要望をお寄せください。

連絡先

松岡ただし：80-9462
堀田みつ子：57-2040

日本共産党海津市委員会

2026年、真っ暗闇の高市自民維新政治のもとでも希望の光が見える年にしたい！

学生さんから「(気持ちの)ベースは絶望」そんなお声を聞きました。

みんなが苦しんでいる根本的な原因を考えてみれば、

○大企業の労働分配率3割台！

○大企業は28%から23・2%へと減税？

裏金を含む大企業からの献金を受け取り、大企業の利益を最大化するために働き、アメリカ言いなりの大軍拡に湯水のように税金を注ぎ込む自民党を中心にした政治の問題があります。

徹底的に皆さまの要求を聞き、要求を実現する方法があることを示し、一歩でも二歩でも実現のために国会で論戦し、差別をあおり、平和憲法を踏みしめる勢力に勝利する年にしていく決意です。

衆議院議員 もとむら伸子



新年のごあいさつ

平和な世の中の実現へと尽力したい！

1月3日未明、アメリカはベネズエラの首都カラカスなどを攻撃し、マドゥロ大統領を拘束しました。

いかなる理由であっても、主権国家に対する軍事攻撃や指導者を拘束することなど許されるわけがなく、国連憲章と国際法に違反する侵略であるといえます。

日本においても、昨年の台湾有事に関する高市首相の発言に端を発し、日中関係が冷え込んでいます。

一自治体の議員ができることは限られておりますが、皆さんと力を合わせて平和な世の中の実現へと尽力していきたいと思っております。



排外主義は絶対に許しません！

昨年7月の参院選では、参政党など極右・排外主義の潮流が台頭しました。本紙60号では、その特徴である「他者の存在、他者の尊厳と人権を認めない」ことや、排外主義の攻撃の矛先は、やがてすべての人々に向けられるというのが歴史の教訓であることをお伝えしました。本号では、その続編として外国人以外にも矛先が向けられるという排外主義の特徴をお伝えします。

終末期医療 「生きる尊厳」を強奪

排外主義の特徴は、「他者の存在、他者の尊厳と人権を認めない」ことです。参政党は「過度な延命治療に高額医療費をかけることは、国全体の医療費を押し上げる要因だから、終末期医療の全額自己負担化は必要だ」と合理化しています。

しかも「終末期医療の全額自己負担」について同党は年代を限定しておらず、現役世代や子どもを含むすべての人が対象です。

「全額自己負担化」は、子どもやパートナーの最期をみとめる親や配偶者に対し、少しでも一緒に過ごしたかったら自分でお金を出せというに等しいものです。お金のない人の「生きる尊厳」を国家が強制的に奪うことを意味します。

女性蔑視 戦前の「家制度」復活

排外主義の矛先は、男女平等にも向けられています。参政党の神谷代表は「高齢の女性は子どもが産めない」「男女共同参画は間違い」との女性蔑視の発言や、「『将来の夢はお母さん』という価値観を取り戻す」と女性の社会進出を敵視し、戦前の「家制度」を復活させる発想があります。

また、神谷氏は「世界経済フォーラム」が発表するジェンダー指数にも「ダボス会議を開いて彼らが勝手に決めている。日本は日本でいいじゃないか」「(ジェンダー平等は)外から一部の活動家が言っているだけ」と敵視しています。

しかし、ジェンダー指数は、国連や世界銀行などの統計データに基づいてデータ化したものです。ジェン

排外主義の先にあるものは

参政党の「新日本憲法」(構想案)は、日本を「天皇のしらす(治める)君民一体の国家」とし戦前をよみがえらせようとするものです。しかし、戦後の民主主義は、天皇制ファシズムと侵略戦争への反省に立つもの。戦前の美化は戦後民主主義の全面否定につながるものであり、現代社会とは全く相容れません。

日本共産党は、排外主義とたたかっていくとともに、多様性を大切とする社会を皆さんとともに築き上げていきます。

12月議会
報告

第4回定例会が12月2日から16日まで開かれ、松岡議員は「公共交通・高齢者移動サービス」と「学校給食費無償化」について一般質問しました。

バス運転手の確保を

先日、市民の方から「コミュニティバス（石津線）と養老鉄道石津駅の電車との接続が悪いので、ダイヤを改正してほしい」といったご要望を頂いたことから、松岡議員はコミュニティバス（定時定路線）の運行状況を尋ねるとともに、「運行バスを増台しダイヤ改正を」と要望しました。

担当部長は、運行状況として「車両5台で5路線を運行し、全ての車両が5路線を巡回して運行しているため、1路線のダイヤ変更が5路線全体の運行に影響する」と答弁したうえで、「運転手不足のため、まずはバス事業者の運転手確保の取組みに対し、海津市としてどのような支援ができるのかを検討する」と答えました。

たしかに、運転手不足は全国的な課題となっており、そのことが原因で減便や廃

議案等に対する各議員（会派）の対応

	共	民	無	無	無	無	無	無	無	幸	公	政
議案名など (里雄議長は採決に加わりません)	松岡議員	六鹿議員	川瀬議員	古川議員	近澤議員	片野議員	北村議員	小粥議員	寺村議員	伊藤議員	浅井議員	政和会3名
都市公園条例の一部改正 (修正動議)	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○
その他の議案等20件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*会派：共＝日本共産党、民＝民ノ風 無＝会派に属さない議員、幸＝幸福実現党、公＝海津市議会公明党、政＝政和会・清流くらぶ
*政和会3名：橋本議員、服部議員、水谷議員

■松岡議員の議案等への賛成理由

○都市公園条例の一部改正（修正動議）

原案では、名称を「平田リバーサイドプラザ」から「長良川リバーサイドプラザ」へ変更するとしているが、海津市にある公園ということを確認するため、海津市を付け加え「海津市長良川リバーサイドプラザ」に修正するという動議です。総務産業建設委員会での審査において「今後『海津市…』と表記すればいい」といった答弁もありましたが、条例で海津市を付した方がより望ましいと考えたため、修正動議に賛成したものです。



一般質問動画



担当部長は「高齢者等を対象とした戸別送迎型移動サービス（タクシー料金の助成）を来年度中に実施できるようにしたい」との答弁をしました。

加傾向にあり、市民の皆さんにとって貴重な移動手段です。また、全国的には独自で支援金などにより運転手確保に努めている自治体もあります。

海津市においても先進事例を参考に、運転手確保に向けた支援策を早急に検討すべきです。

戸別送迎型移動サービス

別の市民の方からは、「海津町内の個人タクシーが事業を辞めたため、ますます不便になった。何とかしてほしい」とのご要望を頂いたため、松岡議員は「高齢者等を対象としたドア・ツー・ドアの移動サービス」について尋ねました。

中学校の給食費も無償化すべき

来年度から、国において公立小学校の給食費無償化が実現する見込みです。そこで松岡議員は、「国から海津市への無償化のための支給額が不足した場合、誰が負担するのか」「子育て世帯の負担軽減のために、海津市が率先して中学校給食費も無償化すべきではないのか」と尋ねました。

市は「不足分は海津市が負担する（保護者負担ではない）」と答える一方で「中学校給食費無償化は考えていない」と答えました。

しかし、これまでの議会における市長の答弁を振り返ってみますと、「私もできることならば、もう明日からにでも給食費無償化したいんです」など無償化に前向きな発言を繰り返してきただけに、今回の答弁は残念でなりません。

給食による食育や地産地消、オーガニック給食導入による有機農業の推進など、給食の持つ可能性は非常に大きく、「その給食を公費で負担することは当然」と皆さんの意識が変わっていくことを願います。

しずちゃん&みよちゃんの井戸端会議

井戸端会議

みよ どこ行くの？
しず デモよデモ。トランプ大統領がベネズエラを攻撃して大統領領を捕まえたでしょ！
みよ でも、マドゥロ大統領は反対派にひどいことをしているとか。
しず それでも他国に攻めていき、力づくで言うことをきかせるのは違うでしょ！
しず そのうえ、ベネズエラの石油資源への「完全なアクセス」を要求したし。
みよ えー。石油資源！ベネズエラを「運営する」とも言ってる。
しず 植民地みたい。国連やEU、中南米諸国、米議員からも批判があるの。
みよ でも、高市政権は抗議してない。
みよ それ変。ロシアがウクライナを攻めた時、非難したよね。
しず どっちも悪いのに、えこひいきはダメ。
みよ 私もデモに行く！一緒に声をあげよ。